

特集

徳田靖之弁護士が語る  
自分らしく生きることは  
『絶対的権利』

ハンセン病訴訟・優生保護法訴訟・  
JR 無人化駅反対訴訟をめぐる闘い

B5判 60頁 定価（本体価格 1,200円＋税）

2025年は戦後80年の節目の年でした。世界では今も戦禍が続き、日本でも「新しい戦前」を危ぶむ声が聞こえます。だからこそ、戦争の反省から生まれた日本国憲法の意味をあらためて見つめ直す特集を組みました。

登場する徳田靖之弁護士は、戦争で奪われた名もなき命の結晶こそ憲法9条だと語ります。ハンセン病訴訟や優生保護法問題、JR 駅無人化反対訴訟の経験から、「当事者が立ち上がること」が社会を変える力になると示してきました。名もなき一人ひとりが憲法を手にも立ち上がる時、そこにはどんな希望が宿るのか。今こそ共に学び、社会のあり方を考えてみませんか。



◆主な目次

- 第1部 私にとっての憲法9条  
父の命、母の心を奪った戦争、そして弁護士として
- 第2部 ハンセン病問題と憲法13条  
「公共の福祉」とは
- 第3部 優生保護法問題に関わって  
1人1人が優生思想に向き合うことから
- 第4部 JR 無人化駅反対訴訟  
当事者中心の闘いが社会を変える  
：憲法を武器に人権回復
- 第5部 徳田弁護士と共に闘って  
平松まゆき・岡田壮平・佐藤朗

〈家族に注目〉我が家の話：私の両親は精神障害者です 和田美珠

〈仲間同士が支え合って生きる〉精神障害者だって、恋愛しても、結婚しても、  
子ども産んでも、育ててもいいじゃん 和田公一・和田千珠子

ご注文はお電話、FAX、E-mailにて。HPからもご注文いただけます。

冊 注文（響き合う街で 115号） \*送料：一律200円（3,000円以上ご購入はサービス）

氏名		TEL FAX	
住所	〒	E-mail（メルマガを送らせていただきます）	

〒337-0026 埼玉県さいたま市見沼区染谷1177-4

TEL：048-680-1891 / FAX：048-680-1894 / E-mail：book@yadokarinosato.org <https://book.yadokarinosato.org/>